

第3次鳥田市男女共同参画行動計画(令和元~5年度)実施計画書

基本情報(計画での位置づけ)

区分	1	あらゆる分野における女性の活躍推進
基本的施策	2	就労の場における女性の活躍推進

事業シート(事業番号)

項目	10	女性の就労や起業への支援	目標達成のための取組	子育てや働くことに対する不安の解消や再就職を支援するセミナーを開催する。就労・子育て・保育の相談のワンストップ化のため、ハローワークと連携し、職業相談窓口の運営を行う。	担当課
内容	ハローワーク等と連携して子育て中の女性に対し、就労、再就職を支援する。				商工課
事業	16	女性の就労機会の創出			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	②	年度単位評価												令和5年度(2023) ※目標(値)
		令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)				
指標	平成30年度(2018) ※現状(値)	セミナー参加者数(人)	開催回数	セミナー参加者数(人)	開催回数	セミナー参加者数(人)	開催回数	セミナー参加者数(人)	開催回数	セミナー参加者数(人)	開催回数	セミナー参加者数(人)	開催回数	
計画(年度ごとの目標等)		120	10	120	10	120	10	120	10	120	10	120	10	
実績(値)	セミナー参加者数104人 開催回数4回	151	11	85	6	107	7	162	11					
達成率		125.8	110.0	70.8	60.0	89.2	70.0	135.0	110.0					
評価		A	A	B+	B+	A	B+	A	A					
		117.9	A	65.4	B+	79.6	B+	122.5	A					

5か年の総合評価
※評価の平均

実績から見た評価理由

新型コロナウイルス感染症の影響も限定的となったため、セミナーの開催数は目標設定を上回り、就労等を支援する機会を創出できた。また、各回とも盛況であり、参加者数も目標を超えることで、設定した全目標を達成することができたため。

事業シート(事業番号)

項目	10	女性の就労や起業への支援	目標達成のための取組	起業・創業に必要な知識(経営、財務、人材育成、販路開拓)を習得および創業計画の作成を目的としたセミナーを開催する。	担当課
内容	支援機関や商工団体等と連携して、起業に関するセミナーを開催する。				商工課
事業	17	起業セミナーの開催			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	②	年度単位評価												令和5年度(2023) ※目標(値)
		令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)				
指標	平成30年度(2018) ※現状(値)	セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		
計画(年度ごとの目標等)		70%		65%		65%		65%		65%		65%		
実績(値)		75%		87%		87%		38%						
達成率	セミナー満足度80%	107.1		133.8		133.8		58.5						
評価		A		A		A		B						
		107.1	A	133.8	A	133.8	A	58.5	B					

5か年の総合評価
※評価の平均

実績から見た評価理由

・起業希望者の掘り起こしから、起業相談時における起業セミナーへの誘導を行い、毎年、目標意識の高い起業希望者が集まっている。
・自身も起業家である講師をセミナーへ招くことにより、起業希望者の気持ちに寄り添った講義を行うなど、わかりやすい内容となるよう努めたが、目標達成には至らなかった。

事業シート(事業番号)

項目	11	総合評価競争入札の評価基準の加点制度の実施	目標達成のための取組	総合評価落札方式にて、「静岡県次世代育成支援企業認証制度(コウノトリカンパニー)による認定の有無」の評価項目を取り込む。	担当課
内容	男女がともに働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる事業者に対し、総合評価競争入札において加点を行う制度を実施する。				契約検査課
事業	18	総合評価競争入札における加点制度の導入			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		入札実施件数(人)			入札実施件数(人)			入札実施件数(人)			入札実施件数(人)			入札実施件数(人)			
計画(年度ごとの目標等)		3			3			4			4			4			
実績(値)		3			3			5			1						
達成率	入札実施件数 年4件	100.0			100.0			125.0			25.0						入札実施件数 年4件
評価		A			A			A			B-						
		100.0		A	100.0		A	125.0		A	25.0		B-				
															5か年の総合評価 ※評価の平均		

実績から見た評価理由

総合評価落札方式による入札件数は、年度により変動が生じるものであり、令和4年度については、その方式に適した入札が1件のみであった。静岡県次世代育成支援企業として認証された事業所を評価対象にすることにより、男女共同参画社会の実現に寄与することができた。

事業シート(事業番号)

項目	12	家族経営協定の締結促進	目標達成のための取組	経営移譲等の相談内容により家族経営協定の説明を行い、男女共同参画の意識を高めていく。	担当課
内容	農業経営において女性の就業条件を明確にするため、家族経営協定について啓発し、締結の促進をする。				農業振興課(農業委員会事務局)
事業	19	家族経営協定の啓発・締結の促進			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	①	積み上げ評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		家族経営協定締結件数			家族経営協定締結件数			家族経営協定締結件数			家族経営協定締結件数			家族経営協定締結件数	現状値(2019)~目標年(2023)伸び率		
計画(年度ごとの目標等)	家族経営協定締結件数(件)	86			88			90			92			94	10		家族経営協定締結件数(件)
実績(値)		87			89			90			100				-84		
達成率		101.2			101.1			100.0			108.7				-840.0		
評価	84	A			A			A			A			#N/A			94
		101.2		A	101.1		A	100.0		A	108.7		A				
															5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率		

実績から見た評価理由

達成率を100.0%以上とすることができたため、A評価とした。新規協定締結数は1件であったが、構成員等の変更による協定内容の見直しを9件行ったため、令和4年度の家族協定締結数は10件となった。

事業シート(事業番号)

項目	13	大学生と事業所との就職情報交流								目標達成のための取組	藤枝市・焼津市の行政及び商工会議所、商工会と連携し、ガイダンスを開催する。大学を訪問し、チラシやポスターの掲示等の協力を要請する。SNSを活用し、学生が参加しやすい環境を整える。				担当課	
内容	近隣市と共同で大学生向け就職説明会を開催し、若者の就労支援を行う。								目標達成のための取組						商工課	
事業	20	島田市・藤枝市・焼津市合同企業ガイダンスの開催														
■実績(値)・年度ごとの評価																
評価モデル	②	年度単位評価														
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		参加企業数(社)	参加学生数(人)		参加企業数(社)	参加学生数(人)		参加企業数(社)	参加学生数(人)		参加企業数(社)	参加学生数(人)		参加企業数(社)	参加学生数(人)	
計画(年度ごとの目標等)		50	100		50	100		50	100		50	100		50	100	
実績(値)	参加企業数67社 参加学生数100人	59	83		0	0		35	72		33	75				参加企業数50社 参加学生数100人
達成率		118.0	83.0		0.0	0.0		70.0	72.0		66.0	75.0				
評価		A	A		C	C		B+	B+		B+	B+				
		100.5	A		0.0	C		71.0	B+		70.5	B+				
5か年の総合評価 ※評価の平均																
実績から見た評価理由																
令新型コロナウイルス感染症の影響を受け対面式での実施が難しく、3日間にわたるオンライン開催にて実施。参加企業数も絞らざるを得なかったこと、また、参加学生についても、予約の時点では104人であったが、オンラインという手軽さからか、予約しても当日参加しない学生もいたため、目標には至らなかった。																

事業シート(事業番号)

項目	14	事業主・人事担当者に対するポジティブ・アクションに関する情報の提供								目標達成のための取組	啓発情報紙バレットや市ホームページでポジティブ・アクションの情報提供を行う。				担当課	
内容	事業所等における女性職員の能力発揮を促進するための取組方法に関する情報を提供する。								目標達成のための取組						市民協働課	
事業	21	事業所等における女性職員の能力発揮の促進についての取組方法に関する周知														
■実績(値)・年度ごとの評価																
評価モデル	②	年度単位評価														
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		広報媒体への掲載			広報媒体への掲載			広報媒体への掲載			広報媒体への掲載			広報媒体への掲載		
計画(年度ごとの目標等)		2			2			2			2			2		
実績(値)	取り組み事例を紹介する機会0回	1			1			1			1					情報紙に掲載1回、ホームページに1回掲載、計2回告知する
達成率		50.0			50.0			50.0			50.0					
評価		B			B			B			B					
		50.0	B		50.0	B		50.0	B		50.0	B				
5か年の総合評価 ※評価の平均																
実績から見た評価理由																
市ホームページへ、女性活躍の取り組みを紹介する外部ページの紹介を掲載し、ポジティブアクションにつながる情報提供を行った。 ※厚生労働省「女性の活躍・両立支援総合サイト」																

事業シート(事業番号)

項目	15	セクシュアル・ハラスメント等の防止の推進										目標達成のための取組	啓発情報紙パレットや市ホームページで情報提供や啓発を行う。	担当課		
内容	企業、団体等に向けて、セクシュアル・ハラスメント等の防止について、啓発を行う。										市民協働課					
事業	22	セクシュアル・ハラスメント等の防止の啓発事業														
■実績(値)・年度ごとの評価																
評価モデル	②	年度単位評価														
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		情報紙や広報しただでの情報掲載	ホームページでの情報提供		情報紙や広報しただでの情報掲載	ホームページでの情報提供		情報紙や広報しただでの情報掲載	ホームページでの情報提供		情報紙や広報しただでの情報掲載	ホームページでの情報提供		情報紙や広報しただでの情報掲載	ホームページでの情報提供	
計画(年度ごとの目標等)		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	
実績(値)	セクシュアル・ハラスメントに限らず、女性への暴力についての記事を啓発情報紙パレットに掲載1回	0	1		1	1		1	1		1	1				啓発情報紙や広報しただでの啓発情報掲載1回 ホームページでの情報提供1回
達成率		0.0	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0				
評価		C	A		A	A		A	A		A	A				
											5か年の総合評価 ※評価の平均					
実績から見た評価理由																
セクシュアル・ハラスメントや女性への暴力についての記事を、パレットに1回、ホームページに1回、それぞれ掲載した。 ※女性相談に関わるお知らせ、若年層への性暴力防止や女性に対する暴力の啓発など																

事業シート(事業番号)

項目	16	セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する庁内体制の整備										目標達成のための取組	職員相談員の役割や存在意義、研修会の趣旨を説明し、十分な理解を得た上で制度を運用する。	担当課		
内容	市職員や教職員に対し、セクシュアル・ハラスメント等の防止の研修会を実施する。また、被害者の相談体制の整備を行う。										人事課					
事業	23	セクハラ・パワハラ防止研修会の開催と相談員の配置														
■実績(値)・年度ごとの評価																
評価モデル	②	年度単位評価														
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		職員相談員数(人)	研修実施回数(回)		職員相談員数(人)	研修実施回数(回)		職員相談員数(人)	研修実施回数(回)		職員相談員数(人)	研修実施回数(回)		職員相談員数(人)	研修実施回数(回)	
計画(年度ごとの目標等)		15	1		15	1		15	1		15	1		15	1	
実績(値)	職員相談員数(人) 15人 ハラスメント研修開催回数(回) 1回	17	1		17	1		17	1		17	0				職員相談員数(人) 15人 ハラスメント研修開催回数(回) 1回
達成率		113.3	100.0		113.3	100.0		113.3	100.0		113.3	0.0				
評価		A	A		A	A		A	A		A	C				
											5か年の総合評価 ※評価の平均					
実績から見た評価理由																
職員相談員は前年度同様17人を配置したが、研修は日程調整の都合上実施できなかった。																

事業シート(事業番号)

項目	16	セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する庁内体制の整備										目標達成のための取組	研修会の開催 研修会に参加できない職員のために、研修会の内容を保存したDVDを貸し出したり、電子カルテ掲示板を使ったe-ラーニングを実施する。	担当課
内容	市職員や教職員に対し、セクシュアル・ハラスメント等の防止の研修会を実施する。また、被害者の相談体制の整備を行う。													
事業	24	セクハラ・パワハラ防止研修会の開催												総合医療センター 病院総務課
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	②	年度単位評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		セミナー参加者数(人)		セミナー参加者数(人)		セミナー参加者数(人)		セミナー参加者数(人)		セミナー参加者数(人)				
計画(年度ごとの目標等)		150		150		150		150		150				
実績(値)		131		100		499		400						
達成率	研修参加70人	87.3		66.7		332.7		266.7					研修参加者数150人	
評価		A		B+		A		A						
		87.3	A	66.7	B+	332.7	A	266.7	A					
5か年の総合評価 ※評価の平均														
実績から見た評価理由														
毎年約2割の職員が研修を受講できるよう目標値を設定。														

事業シート(事業番号)

項目	16	セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する庁内体制の整備										目標達成のための取組	研修会にて委員会や相談窓口の周知を図る。委員会にて進捗状況を確認する。	担当課
内容	市職員や教職員に対し、セクシュアル・ハラスメント等の防止の研修会を実施する。また、被害者の相談体制の整備を行う。													
事業	25	ハラスメント対策委員会の運営												総合医療センター 病院総務課
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	③	削減指標評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		認定件数	申立件数	認定件数	申立件数	認定件数	申立件数	認定件数	申立件数	認定件数	申立件数			
計画(年度ごとの目標等)	申立件数3件 認定件数1件	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2			
実績(値)		0	2	0	3	0	1	0	0					
達成率		100.0	100.0	100.0	150.0	100.0	100.0	100.0	100.0				申立件数2件 認定件数0件	
評価		A	A	A	A	A	A	A	A					
		100.0	A	125.0	A	100.0	A	100.0	A					
5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率														
実績から見た評価理由														
相談事例から申立てに至った案件は0件であった。 ※申立てがあった際には、本人へのヒアリング、第三者を交えたヒアリング、加害者へのヒアリングを行い、弁護士(外部委員)を交えた委員会において検証、認定の適否を判断の上、管理者に対し提言を行っている。														

事業シート(事業番号)

項目	16	セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する庁内体制の整備										目標達成のための取組	管理職は、不祥事根絶について自校職員に周知し、セクシュアルハラスメント防止のための工夫を行う。 各校セクシュアル・ハラスメント等についての相談員を置く。(各校一人以上)			担当課	
内容	市職員や教職員に対し、セクシュアル・ハラスメント等の防止の研修会を実施する。 また、被害者の相談体制の整備を行う。												学校教育課				
事業	26	教職員研修会の開催と相談員の配置															
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		研修実施率	相談員配置率		研修実施率	相談員配置率		研修実施率	相談員配置率		研修実施率	相談員配置率		研修実施率	相談員配置率		
計画(年度ごとの目標等)	全小中学校 実施率100% 相談員配置率 100%	100	100%		100	100%		100	100%		100	100%		100	100%		全小中学校 実施率100% 相談員配置率 100%
実績(値)		100	100%		100	100%		100	100%		100	100%					
達成率		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0					
評価		A	A		A	A		A	A		A	A					
		100.0	A		100.0	A		100.0	A		100.0	A					
														5か年の総合評価 ※評価の平均			
実績から見た評価理由																	
毎年全小中学校で相談員を置き、全職員に研修を行っている。																	